

関節リウマチの不思議

JCHO宇和島病院(賀古町) 渡部 昌平



関節リウマチ(以下RA)は人口の0.5%に発症し(日本人で約80万人)、手足の関節によくみられる病気で、進行すると関節が固まる(強直)、デラグラになる(ムチランス変形)などの障害をきたすことがあります。したがって発症早期に治療を始めることが大切です。「治療機会の窓」とも言われ、早期に治療を開始することにより関節障害の回避も可能とされています。特に、最近では良く効く薬も多く使えるようになり、筆者が知る限りでは薬物療法が最も進歩した分野の1つであると思います。

しかしながら、RA患者を診察していて不思議なことも多く、その一部を本稿のタイトルとして紹介します。

▼女性に多い

男女比は1…3…4で女性に多いです。ホルモンバランスが関係していると言われて

いますが詳細は不明です。関節炎症状は妊娠で改善し、出産とともに悪くなることもホルモンバランス説の根拠とされています。

▼朝のこわばり

RA患者では朝調子が悪く関節が動きにくいと訴える人が多く、診断根拠の1つですが、その理由は不明です。

▼天候により関節炎が悪くなる

曇天(低気圧が通過する前)に際して調子が悪くなると言う声が聞かれますが、RAに限らずほかの骨、関節の病気でもこの傾向があります。ただし、RA患者にその傾向が強いようで、患者によつては正確に天気を予測できる人もいます。

▼爪の近くの関節はRAにかかりにくい

指のつけ根や手首の関節が痛むことが多いですが、爪の近くの関節はRAでかか

くいことは良く知られています。この理由として関節の袋(滑膜)が少なく、また関節の動きが小さいことによるという説もあります。

▼リウマトイド因子(以下RF)

RFはRAの診断に必要な血液検査の1つで、RA患者の70%で陽性となります。しかし陽性とならない人もあり、逆にRA以外の病気や健康な人でも陽性となることもあります。従ってRFだけではRAの診断はできません。

専門医にかかることも大切ですが、病気についての正確な情報と悩みを共有できる仲間は重要です。RAも例外ではありません。そのためには左記のサイトをおすすめします。

【(公財)日本リウマチ財団】



【(公社)日本リウマチ友の会】



牛鬼句会

いそしぎ句会

二名短歌会

余暇のひととき

コロナとう見えざる菌に怯えつつ老いのひと日のつつがなく過ぐ 金谷 幸夫

先見えぬコロナウイルス広がりて世界のニュースに不安つのりぬ 善家キクエ

デイケアの行き帰りに見る桜花光満街道花ざかりなり 善家 聖子

あばら家も古民家ならば聞こえ良し住まいし我もお宝とならむ 安波 五月

コロナ風吹くとも花は咲き満てり桜なること誇れるごとく 高山 幸子

麦秋や風は平らに穂を揺らし 片山智恵子

石垣の崩れしままに濁り鮒 佐々木咲子

梅雨晴れ間家庭菜園見てまはる 佐々木たけし

立ち尽くす泰山木の花の下 三好 都子

栗の花匂ふ山家の外湯かな 村尾 昭子

京劇の仮面めく狒狒緑さす 毛利 晴美

桜の実プールの中に落ちてをり 薬師寺徳子

青田澄み向かうの山のかげおとす 山本 信枝

若葉風象舎に象の身長計 渡辺 正子

川原に旗なびかせて虫送り 平岡千代子

動物の足跡たどる木下間 池田香代子

歩きつつ袖をまくれる薄暑かな 井上 園子

猿の鼻せはしく動く走り梅雨 大村 たか

お茶室の庭に一葉の竹落葉 坂本扶美子

梅雨空に振り上げてゐる象の鼻 高島 光子

臍月咲く動物園の案内所 中浦ミエ子

廃校の小さき記念碑青葉風 水野 幸子

灯籠の笠より高く額の花 宮下 京子

石斛の花家裏に風の道 山能 秀子

四阿の椅子の蜘蛛の巣はらひけり 平岡千代子